

公共経済学研究

和歌山大学 × 大学院

マツセ OSAKA



対象者：府内市町村職員
実施期間：後期（10月～2月頃）
募集期間：6月～7月頃

普段の業務とは違った環境で、地域問題を経済や社会など様々な側面から調査研究してみませんか？

「公共経済学研究」では、和歌山大学大学院経済学研究科との連携により、経済のグローバル化が進み、経済社会の状況が急速に変化するなかで、この変化と向き合い分析し、新たな時代を切り開いていくための方法を研究します。

この機会に「公共経済学研究」を通して『外』からの視点を持つキッカケをつかみ、新たなステップを踏み出しましょう。

こんな方におすすめします

- 市町村として一定の方向を示すための理論的検討をしたい方
- 先生や大学院生との関わりで自己研鑽したい方

➤ 詳しくは裏面をご覧ください。

公共経済学研究の流れ(イメージ)



6月 募集開始

市町村研修担当課を通してお申し込み
ください。※**7月22日(火)締切**

7月下旬 受講決定・願書提出



申込み
・
準備期間

10月 受講開始

和歌山大学大学院にて行います。

※1 講義時間と回数は科目により異なる
ため、シラバスをご参照ください。

- ・毎週平日1時間30分×8回
- ・毎週平日1時間30分×15回
- ・金曜日の夜及び土曜日の集中講義など

※2 やむを得ず遠隔授業(オンライン授
業)で開講する場合があります。その場合
は、決定次第お知らせします。

科目により、以下のいずれかの場所で開講
されます。

- 栄谷キャンパス (和歌山市)
- 岸和田サテライト (大阪府岸和田市)
- 南紀熊野サテライト (和歌山県田辺市)

受講
期間

翌年2月 修了報告書の作成
(マッセOSAKA提出)

どんなテーマが研究できるの?



📖 受講科目はご覧の通りです。

< 令和7年度 >

- ・監査論(栄谷キャンパス)
- ・国際経済学(同上)
- ・租税法実務演習(同上)
- ・東南アジア経済(同上)
- ・協同組合論(同上)
- ・グローバル・アグリビジネス(同上)
- ・法人税法(同上)
- ・企業組織法(岸和田サテライト)
- ・憲法(同上)
- ・アグリビジネス論(南紀熊野サテライト)
- ・簿記原理(同上)

以下参考(過年度分)

< 令和6年度 >

- ・企業組織法(栄谷キャンパス)
- ・農工商連携・六次産業化(同上)
- ・租税法実務演習(同上)
- ・協同組合論(同上)
- ・アグリビジネス論(同上)
- ・地域産業論(同上)
- ・グローバル・アグリビジネス(南紀熊野サテライト)
- ・経済地理学(同上)
- ・中心市街地活性化(岸和田サテライト)
- ・東南アジア経済(同上)

これまでに参加された方の声をご紹介します



- 🔪 アメリカの対中政策に関する4冊の著作を題材に
米中関係を学びました。(中略)先生にはマンツーマン
の指導を頂き、誠に贅沢な時間でありました。先生、
スタッフの方々に感謝です。
- 🔪 (中略) 専門分野における実務上の個別事案を例に
挙げながら、理論的でわかりやすい解説とともに、
受講生と質疑等のディスカッションを重ねながら理
解を深めていく手法で進められました。(中略) 知識
を習得する楽しさに触れ、改めて担当業務における
法令等への理解を深めていこうというモチベーショ
ンのアップに繋がるものでした。(中略) 皆さんも受
講してみてください。

たくさんの
ご応募
待ってます!



行こらよ!
和大!